

山形県立酒田光陵(こうりょう)高等学校環境技術科2年生を対象とした 出前講座と酒田港現場見学を開催しました

- 11月1日(火)、山形県立酒田光陵高等学校環境技術科2年生(24名)を対象とした出前講座と酒田港現場見学を開催しました。
- 出前講座では、当事務所の藤原所長より「みなとの役割や港湾の整備」などについて講演し、当事務所の新人職員からも「最近の若手職員の活躍」を紹介しました。
- 酒田港現場見学では防波堤の本体となる「ケーソン」という鉄筋コンクリート製の箱の製作工場の現場や港湾業務艇「みずほ」に乗船して、第二北防波堤延伸工場の現場を見学しました。
- 生徒は、施工業者の担当者の方に作業船の役割や使用道具などについて質問し、港湾工事について知識を深めていました。
- 酒田光陵高等学校環境技術科2年生の皆さん、今回の出前講座・酒田港現場見学での経験を今後の職業選択に役立てていただくと幸いです。



藤原所長の講座を聞く様子



コンクリートミキサー船について
質問をする様子



ケーソン製作現場で説明を受ける様子